

激 躍



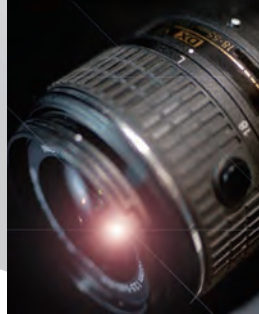
G



E



K



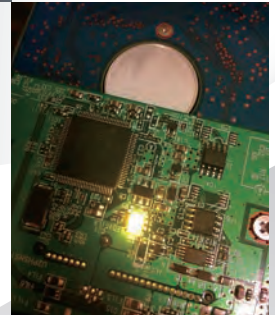
I



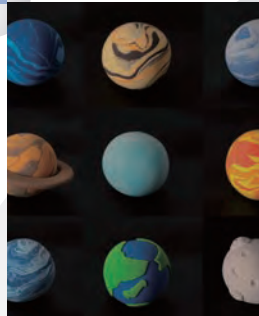
Y



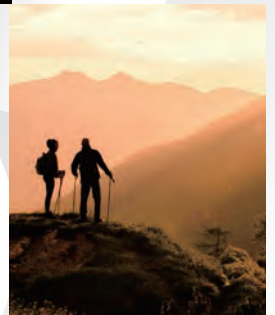
A



K



U



c o n t e n t

部
活
紹
介
編

2024年度文化会会長挨拶	2
12団体一覧	3
SF研究会	4
音楽部	5
自然科学研究部	6
写真部	7
吹奏楽部	8
鉄道研究部	9
電子技術研究部	10
ハイキング部	11
美術意匠部	12
マジシャンズ・ソサエティ	13
マンガ研究会	14
マンドリンクラブ	15
CAMPUS MAP	16
編集後記	25
同好会規約	24
文化会会則	22
2024年度文化会方針	20
2023年度文化会総括	18
文化会の70年	14
文化会フェスティバル出演者一覧	13
文化会役員名簿	12
文化祭での活動	11
文化会のお仕事	10
文化会の一年間	8
新宿キャンパス紹介	5
八王子キャンパス紹介	2

激躍によせて

2024年度文化会会長挨拶

自分に自信を持てる事を探してみて

2024年度 激躍に寄せて



かんだ まちこ
2024年度文化会会長 神田 真智子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい環境に期待を抱きつつも、不安を感じている人も多いのではないかと思います。実際、新入生として覚える事も多く、友人が出来るかどうか等、入学時の悩みというのは尽きないものです。

さてここで、大学における部活動とは、学部や学年の垣根を越えた繋がりを持つための場としてかなり有用だと思えます。先輩や同級生にわからない事を教えてもらったり、悩みの相談に乗ってもらえるのもいいかもしれません。

加えて、新生活として“新しい事”に挑戦する良い機会だと思います。もし、部活動が貴方の

大学生活での楽しみの一つとなれたなら、文化会としてこの上なく嬉しい限りです。

本学にどのような部活動があるのか、手始めにこの「激躍」での各部活動紹介を参考にしてみてください。もしここで興味のある団体があれば、新入生歓迎会などで話を聞きに行ったり、団体のSNS等を通じて連絡を取ってみるといいかもしれません。

勿論、部活動以外で趣味や経験を得る事も素晴らしいと思います。是非様々な事に挑戦し、自分が心から楽しいと思える事や、自分に自信を持てる事柄を無理のない範囲で探してみてください。



12 団体一覽



SF研究会



- 部長 鈴木 心琴
- 顧問 吉田 司雄

“自由”に創作、“ゆるっ”と休息

Message

「小説・漫画・イラスト」を中心に各々が好きなジャンルで創作活動を行っています。部員同士で完成した本を読みあい、意見交換を通してそれぞれの作品の質の向上に取り組んでいます。作った部誌はコミックマーケットで頒布しています。また、普段の活動ではネタ集めやSFへの理解を深めたり、部員同士の交流としてボードゲームを行っています。



一番力を入れているイベント

- コミックマーケットにて部誌の頒布

活動曜日

- 月曜日～金曜日 不定期に活動



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会				・夏コミケ ・夏合宿	・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭	・冬コミケ ・忘年会		・冬合宿	・追い出しコンパ

部活の連絡先: sf_kogakuin@yahoo.co.jp



Q&A

- Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
できます。大体9割くらいです。
- Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
基本的なことは何でも教えます！
- Q3 負担する出費は？
2000円（1年はタダ）
- Q4 受賞履歴・実績 令和元年日本SF大会おぼろげ絵画教室
グランドチャンピオン（に選ばれた人がいます）

- Q5 学生生活に占める割合は？
学業：7 バイト：2 部活：1
- Q6 部活に入ってよかったことは？
OBさんとの交流があるので、いろいろな話ができる。
- Q7 途中から入部しても大丈夫？
全然大丈夫です！
- Q8 やりがいは？
自分の作品が冊子になる。

音楽部

2024年度 部活動紹介 音楽部



アットホームな家族のような団体

Message

音楽部は自由に自分の音楽を表現できる団体です。ライブでの演奏に向けて個人やバンドごとに練習を進め、ライブ当日に部員の前で演奏します。楽器未経験から始める人も多いですがライブを重ねることで技術が向上するだけでなく音楽に対する関心や探求心が芽生えます。その活動の中で好きなジャンルや曲、アーティストを共有できる仲間を見つけるなど学年にとらわれずに音楽でつながることができます。



- 部長 鳥海 瑛悟
- 顧問 菱田 博俊



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎ライブ		・録音会	・録音会	・合宿 ・ライブハウスでの演奏	・ミニライブ ・八王子祭での演奏
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭での演奏	・録音会		・ライブハウスでの演奏	・卒業ライブ



一番力を入れているイベント

- 学祭、ライブハウスでの演奏

活動曜日

- 不定期 月1程度のライブ活動

部活の連絡先: インスタグラム [kogakuin_onbu](https://www.instagram.com/kogakuin_onbu)
公式ライン <https://lin.ee/aONCYrl>

Q&A

- | | |
|---|--|
| Q1 初心者でもできますか？また、初心者の割合は？
はい、2割ほどは初心者からです。ライブを重ねることで技術を磨きます。 | Q5 学生生活に占める割合は？ 基本的に自由参加の部活ですので個人差が大いだと思います。私の場合は2、3割だと感じています。 |
| Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？ 講習会の実施や学年にとられない交流が多いのでサポートは充実しています。 | Q6 部活に入ってよかったことは？
一生の友人と趣味ができたことです。 |
| Q3 負担する出費は？
楽器などの個人機材と部費だけです。 | Q7 途中から入部しても大丈夫？
もちろんです。そのような部員も多く在籍しています。 |
| Q4 受賞履歴、実績
..... | Q8 やりがいは？
ライブでの演奏は何にも代えがたい達成感や高揚感があります。 |



自然科学研究部



● 部長 山田 太一
● 顧問 武藤 恭之

文化部だけど意外とフィールドワーク多め！

Message

自然科学研究部(通称:自然研)では主に気象、生物、天文、鉱物の4つの分野を扱っています。気象分野では雲の撮影や天気図の作成、生物分野ではホタル観測や昆虫の標本作成、天文分野では天体観測や星の撮影、鉱物分野では鉱物の採取や観察等を行っています。また、OBの方からのお誘いで野鳥観察や連星勉強会、水晶採掘等に参加する機会もあります。普段経験できないことを経験できるのも魅力の一つです！



一番力を入れているイベント

- ホタル観測、夏合宿、天体観測

活動曜日

- 日曜日 主な活動日
- 土曜日 部会(月に一回程度)

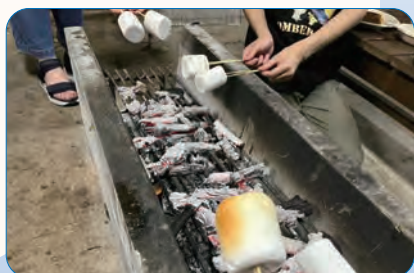


SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会	・春合宿 ・ガサガサ	・ホタル観測	・昆虫採集	・夏合宿	・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭 ・OB会	・追出しコンパ		・天体観測	

部活の連絡先:s122073@g.kogakuin.jp

Q&A



<p>Q1 初心者でもできますか？また、初心者の割合は？ ほぼ全員初心者です。</p>	<p>Q5 学生生活に占める割合は？ 学業:4 バイト:2 部活:2 私生活:2</p>
<p>Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？ 先輩やOBが教えてくれます。</p>	<p>Q6 部活に入ってよかったことは？ 自分が好きな分野以外の内容も学べる事です。</p>
<p>Q3 負担する出費は？ 交通費や合宿代(昨年度は5000円程度でした)</p>	<p>Q7 途中から入部しても大丈夫？ 大歓迎です。</p>
<p>Q4 受賞履歴・実績</p>	<p>Q8 やりがいは？ とてもあります。</p>

写真部

2024年度部活動紹介 写真部



カメラに触れ、写真の面白さを学べる部活

Message

私たち写真部は撮影会を中心に活動を行っています。撮影会は月に1回ほど行っているのですが、ご都合の良いときに気軽に参加できます。昨年は街や公園、動物園など様々な場所に行き、皆さんで思い思いの写真撮ってもらいました。また、学祭では自分が撮影した写真を展示することもできます。部員には初心者の方も多ですが、先輩が丁寧にアドバイスをくれるので安心して参加頂けます。写真に興味のある方は是非来てください！



- 部長 古田 康太郎
- 顧問 中島 智章



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎撮影会	・横浜撮影会	・動物園撮影会	・花火撮影会	・ひまわり撮影会	・八王子祭展示
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・鎌倉撮影会	・新宿祭展示 ・紅葉撮影会	・イルミネーション撮影会	・浅草撮影会	・冬合宿	・桜、菜の花撮影会



一番力を入れているイベント

- 撮影会

活動曜日

- 日曜日 撮影会(月1回程度)

部活の連絡先: kogakuin.photo@gmail.com

Q&A

- Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
新入部員はほとんどの方が初心者なので、どなたでも気軽に参加できます。
- Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
先輩からのアドバイスや、カメラ講習会も行っています。
- Q3 負担する出費は？ 部費は初年度5000円、二年目以降は3000円です。(昨年度)カメラ購入の場合、機種や状態により2万円~20万円ほどかかりますが、部のカメラの貸し出しも行っています。
- Q4 受賞履歴、実績
.....

- Q5 学生生活に占める割合は？
部活: 1割
- Q6 部活に入ってよかったことは？
様々な被写体にカメラを向けるきっかけが作れたこと、また学部問わず多くの先輩、後輩との交流ができたことです。
- Q7 途中から入部しても大丈夫？
月一程度の撮影会が主な活動なので、途中入部でも大丈夫です。
- Q8 やりがいは？
初心者の方がカメラに興味を持ってくれた時です。



吹奏楽部

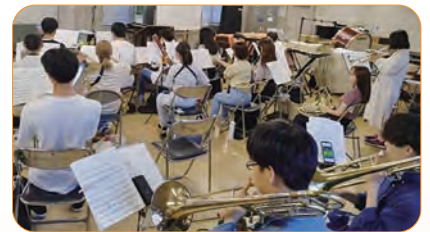


- 部長 片桐 桃果
- 顧問 野澤 康

みんな大歓迎！一緒に音楽楽しもう！

Message

初心者からベテランまでさまざまな部員達が仲良く活動しています！一人一人の音の力で一つの音楽を作っていくのは楽しいかけがえのない経験になること間違いなし！
経験者の方、少しでも音楽に興味がある方、是非遊びに来てください！



一番力を入れているイベント

- サマーコンサート
- 定期演奏会

活動曜日

- 月・火・木曜日 定期練習

SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会 ・仮入部	・本入部	・定期練習	・定期練習	・夏合宿	・サマーコンサート ・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭	・定期練習	・定期練習	・定期練習	・定期演奏会

部活の連絡先: wws1022@ns.kogakuin.ac.jp
公式ライン: <https://lin.ee/uUAdG2n>

Q&A



Q1 初心者でもできますか？また、初心者の割合は？
練習が必要ですが初心者でも可能です。
全部員の1~2割程度が初心者からのスタートです。

Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
経験豊富な先輩たちがサポートします。

Q3 負担する出費は？ 部費が半年5000円です。それ以外に合宿などで別途集金する場合があります。

Q4 受賞履歴・実績
毎年定期演奏会を行っています。

Q5 学生生活に占める割合は？
多くの部員が週二回程度活動に参加し、学業、アルバイトと両立させています。

Q6 部活に入ってよかったことは？
年齢や学部学科にとらわれず、多くの人と話す機会が得られます。

Q7 途中から入部しても大丈夫？
大丈夫です。

Q8 やりがいは？
非常にあります！

鉄道研究部

2024年度部活動紹介 鉄道研究部



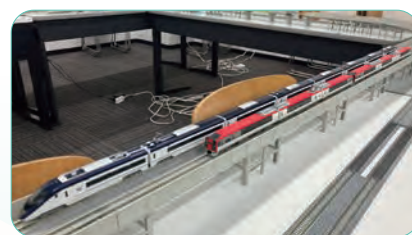
どこまでも伸びるレールから、広がる世界

Message

鉄道研究部では、イベントでのNゲージなどの展示、鉄道を利用した遠征、鉄道知識の共有を行っています。イベントでのNゲージ展示をメインの活動とし、来場していただいた方に鉄道に関心を持っていただくべく活動を行っています。また、部誌「UTRJ」で部員が研究した内容を掲示し、発信しています。また、各部員の得意とする鉄道分野が異なることからチャットで鉄道知識の交流が広く行われています。みなさんも我々と鉄道を通して交流の場を広げませんか？



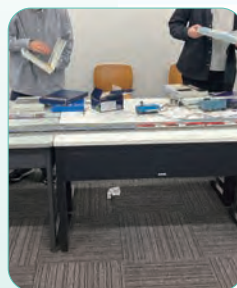
- 部長 進木 啓悟
- 顧問 高木 亮



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会	・上田こども夢フェスタ		・部活内新歓企画		・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭			・部活内旅行	

部活の連絡先： wws1031@ns.kogakuin.ac.jp



一番力を入れているイベント

- 上田こども夢フェスタ ● 八王子祭 ● 新宿祭

活動曜日

- 日曜日
- Nゲージ運転会、ジオラマ制作など

Q&A

- | | |
|---|---|
| Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
初心者でも問題ありません。初心者の割合は4割程度です。 | Q5 学生生活に占める割合は？
学業：3 バイト：1 部活：3 その他：3(前部長) |
| Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
得意な分野は個人個人違うので、詳しい部員が教えてくれます。 | Q6 部活に入ってよかったことは？
自分が初めての鉄道知識が入ってくること |
| Q3 負担する出費は？
部費は徴収していませんが、遠征での観光費などは個人負担です。 | Q7 途中から入部しても大丈夫？
問題ありません。いつでも歓迎しています。 |
| Q4 受賞履歴、実績
京王百貨店・上田こども夢フェスタへの出店 | Q8 やりがいは？
イベントを終了したときの達成感 |



電子技術研究部



● 部長 日高 千尋
● 顧問 本田 徹

自分の興味を試せる部活

Message

電子技術研究部では主に、PA活動と電子工作を行っています。PA活動では、八王子祭のステージや委員会が行う企画で、スピーカやマイク、アンプやミキサーなどの音響機材を扱い、設営からオペレートまで全て行います。電子工作では、新宿祭に向けて自分の好きなものを制作します。ほとんどの人が初心者で先輩に教えてもらいながら習得するので、少しでも興味がある人は是非入部を！



一番力を入れているイベント

- 八王子祭を始めとする学内イベントのPA活動
- 新宿祭の展示を目標とした電子工作

活動曜日

- 特に決まった活動は行っていません。PAの依頼がある時や電子工作制作を自主的に行うときなどに活動をしています。また、定期的に部会を開き活動報告をしています。



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会 ・部活説明会	・プレ八王子祭 PA		・七夕祭PA ・秋葉原巡り (電子工作員購入)		・八王子祭リハPA ・八王子祭PA
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭 電子工作展示	・クリスマス パーティーPA			・追いコン

部活の連絡先: https://twitter.com/kogakuin_denken

Q&A



- Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
9割の人が初心者です。先輩方に教えてもらいながら活動します。
- Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
先輩が丁寧に教えます。
- Q3 負担する出費は？
ほとんど部費から出るので、個人で負担する出費はありません。
- Q4 受賞履歴・実績
GUGEN2018に出場

- Q5 学生生活に占める割合は？ 4割。不定期な活動が多いですが、学祭当日や準備期間は部員全員で力合わせて頑張ります！
- Q6 部活に入ってよかったことは？
PAや電子工作の専門知識が身についたこと。
- Q7 途中から入部しても大丈夫？
いつでも入部大歓迎です！
- Q8 やりがいは？
自分の好きなことを徹底的にできること。

ハイキング部

2024年度部活動紹介ハイキング部



ゆるく楽しめる自由な部活

Message

ハイキング部は月1回程度の頻度で低山登山やハイキング、バーベキューなどのアウトドア活動を行っています。夏にはキャンプをしたり、秋には町散策や紅葉狩りをしたりと、一年を通して様々なイベントが用意されています。交通費などの費用は大学から頂く部費を利用することが多いため、お金もほとんどかかりません。基本的に自由参加で、大半の部員が登山未経験ですので、少し身体を動かしたいと言う初心者の方でも入部お待ちしております！



- 部長 山内 翔太
- 顧問 藤井 絢子



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・勧誘活動	・新入生歓迎会 (高尾山)	・ハイキング	・低山登山	・キャンプ	・ハイキング
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
・散策(鎌倉など)	・ハイキング (紅葉狩り)			・追いコン	



部活の連絡先：j322346@g.kogakuin.jp

- 一番力を入れているイベント ○
- 夏休みの活動(例年はキャンプ)
- 活動曜日 ○
- 日曜日 月1回の活動

Q&A

- | | |
|---|---|
| Q1 初心者でもできますか？また、初心者の割合は？
もちろんです。9割が初心者です。 | Q5 学生生活に占める割合は？
正直、1割に満たないと思います。 |
| Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
分からないことは何でも聞いてください。 | Q6 部活に入ってよかったことは？
先輩、後輩関係なくコミュニケーションがとれる。 |
| Q3 負担する出費は？
部費:交通費、キャンプ用品 出費:ザックや昼食代 | Q7 途中から入部しても大丈夫？
もちろん問題ないです。そういった方は毎年いらっしゃいます。 |
| Q4 受賞履歴、実績
..... | Q8 やりがいは？
登頂したときの達成感と景色 |



美術意匠部



- 部長 小田島 亜由
- 顧問 内山 憲一

美術好きと自由に作品制作できる場所

Message

私たちは週に2回、八王子キャンパス3号館絵画室にて作品制作をメインの活動として行っています。制作した作品は八王子祭・新宿祭をはじめ、外部のギャラリーを借りて展示をしています。制作形態はアクリル画や水彩画、立体造形、切り絵、デジタルイラスト、インタラクティブアートなど多岐にわたります。

初心者から経験者まで切磋琢磨しながら楽しく活動してます。ぜひ一度、お話だけでも聞きに来てください！



一番力を入れているイベント

- 八王子祭・新宿祭での展示

活動曜日

- 火・水曜日 作品制作(3号館絵画室)



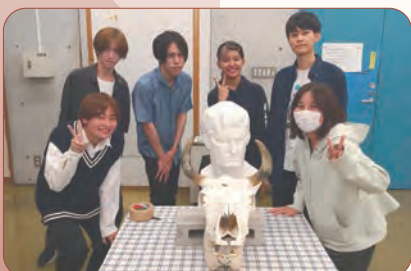
SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
	・新入生歓迎会	・外部ギャラリーにて展示会	・八王子祭・新宿祭に向けて作品制作を開始		・八王子祭にて展示
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭にて展示			・合宿	・原宿デザインフェスタギャラリーにて展示会

部活の連絡先: bijutsuishobu@gmail.com

Q&A

- | | |
|--|---|
| <p>Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
初心者も大歓迎です！ 割合的には1:3で初心者のほうが多いです。</p> | <p>Q5 学生生活に占める割合は？
学業：4 部活：2 バイト：2 その他：2</p> |
| <p>Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
作品制作時に部員同士で教え合うことが多いです。</p> | <p>Q6 部活に入ってよかったことは？ 自分の作品をいろんな人に見てもらえる機会が増えた。お金のことを気にせず作品制作に打ち込める。</p> |
| <p>Q3 負担する出費は？
基本的にはありません。画材代は自治会費から出ます。</p> | <p>Q7 途中から入部しても大丈夫？
大歓迎です！ メールやSNSのほうで気軽に連絡ください。</p> |
| <p>Q4 受賞履歴・実績
.....</p> | <p>Q8 やりがいは？ 作品のクオリティが上がった時や、展示会でたくさん感想をいただけた時はやりがいを感じます。</p> |



マジシャンズ・ソサエティ



サークルっぽい部活

Message

マジシャンズソサエティではマジックとジャグリングを主に行っています。トランプはもちろんコインマジックやヨーヨー、けん玉など何でも大歓迎です。基本は八王子の15号館で活動しており、好きな日程で無理なく集まり練習を行っています。また、外部講師として実際に活躍されているプロマジシャンの方から直接ご指導をいただく機会なども設けております。新しい一芸を身に着けること、きっと楽しいと思いますので興味湧いた方は是非お待ちしております。



● 部長 滝澤 陽人
● 顧問 山口 要二



SCHEDULE

4 April ・新入生歓迎会	5 May ・学生天国	6 June ・買い出し	7 July ・サロン発表会	8 August ・合宿	9 September ・八王子祭
10 October	11 November ・新宿祭	12 December	1 January	2 February ・ステージ発表会	3 March ・合宿

部活の連絡先：ws1016@ns.kogakuin.ac.jp



一番力を入れているイベント

● 八王子祭 ● 新宿祭 ● 学外ステージ発表会

活動曜日

● 月～金曜日(17:30～21:00)
*この時間で平日週2～3日、1・2年生の
集まりやすい曜日に活動しています

Q&A

Q1 初心者でもできますか？また、初心者の割合は？
もちろんできます。9割近くが初心者で、大学から始めた人です。

Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
先輩はもちろん、外部講師の方の手厚いサポートがあります。

Q3 負担する出費は？
基本的に部費から購入するので特にありません。

Q4 受賞履歴、実績
.....

Q5 学生生活に占める割合は？
学業：3 部活：2 バイト：2 遊び：3

Q6 部活に入ってよかったことは？
横と縦のつながりができるところ。

Q7 途中から入部しても大丈夫？
全く問題ありません。

Q8 やりがいは？
見てくれる方からの「凄い!」という言葉。



マンガ研究会



- 部長 田島 雄貴
- 顧問 小麥 真也

やりたいことをやり、描きたいものを描く！

Message

自分たちが描いたマンガやイラストを実際に本にすることができる部活動です。様々な学部学科のメンバーで構成されており、チームでの活動を趣味の絵を描くことにつなげて共同で創作を行っています。また、共同で製作する仲間がいることでモチベーションも上がり継続力が付くことが良いところです。マンガやイラストに興味のある方はぜひいらしてください。



一番力を入れているイベント

- 年に2度開催されているコミックマーケットへの部誌作成

活動曜日

- 水曜日 部会 (進捗確認、週課題の発表)

SCHEDULE



4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・部員勧誘及び ・新入生歓迎会 ・新入生向け部活紹介誌 「こだまけんの発行」	・新八交流会 「とんちんかん」 ・部員紹介誌発行 「すがいきん」の発行	・文化会総会	・夏コミ原稿み切	・夏合宿 ・夏のコミック マーケット参加	・文化祭準備 ・八王子祭
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
	・新宿祭 ・OB、OG会 ・次期役員任命	・冬のコミック マーケット参加			・新入生歓迎会 準備

部活の連絡先:s222058@ns.kogakuin.ac.jp

Q & A

- Q1 初心者でもできますか？ また、初心者の割合は？
大丈夫です！マンガを描いたことがなかった先輩もたくさんいます！
半分くらいの人は初心者から入部しています！
- Q2 経験・知識で困ったときのサポートは？
八王子部室内にある資料用の本などの貸し出しも行っていきます。
- Q3 負担する出費は？ デジタルで描くかアナログで描くかにもよりますが
物品の貸し出しもできますのでそこまでかからないかと思えます。
- Q4 受賞履歴、実績
年2回コミックマーケットへの出展

- Q5 学生生活に占める割合は？
学業：5 部活：1 バイト：4
- Q6 部活に入ってよかったことは？
絵を描くときに相談できる仲間が出来たことです！
- Q7 途中から入部しても大丈夫？
今からでも大丈夫です！ Twitter:@mk_kogakuin DMまで！
- Q8 やりがいは？
描いた絵が本になっていることです！



マンドリンクラブ



部活のオアシス!

Message

私たちマンドリンクラブは、主に春と秋に行われる2回の演奏会に向けて活動しています。日々の活動では基本的に平日に数回と日曜日に練習日を設けています。部員のほとんどが未経験者なので、大学から音楽を始めたいという方にピッタリです。春の演奏会では他大学との合同演奏会を行うため、他大学との交流も盛んです。学内外問わず、友達がたくさんできます! なにか部活に入りたいと思っている方、ぜひお待ちしております。



- 部長 喜多叶奈子
- 顧問 星卓志



SCHEDULE

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
・新入生歓迎会	・他大学との合同演奏会			・夏合宿	
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
		・定期演奏会			



一番力を入れているイベント

- 年二回の演奏会

活動曜日

- 日曜日 全体練習
- 水・木曜日 パート練習、個人練習

部活の連絡先: X(旧Twitter)ID: @kmc_2012 Gmail address: kmcmandolin@gmail.com

Q&A

Q1 初心者でもできますか? また、初心者の割合は?
初心者でも大丈夫です。部員の8割は初心者です。

Q5 学生生活に占める割合は?
学業:4 部活:1 バイト:1 私生活:4

Q2 経験・知識で困ったときのサポートは?
1からお教えます。

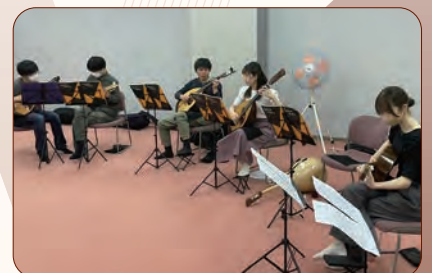
Q6 部活に入ってよかったことは? 楽譜が読めるようになりました。また、他大学の知り合いを作ることができました。

Q3 負担する出費は? 個々の出費は、弦代などです。おおよそ3000円ほど(パートによって異なる)

Q7 途中から入部しても大丈夫? 大丈夫ですが、参加時期次第では、演奏会に参加できないかもしれません。

Q4 受賞履歴、実績
第66回定期演奏会、工学院大学・東京家政大学・昭和女子大学・専修大学 ジョイントコンサート

Q8 やりがいは?
曲を完成させたときの一体感です。



CAMPUS MAP

新宿キャンパス

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1丁目24番2号

- JR「新宿駅」下車、西口より徒歩5分
- 京王線、小田急線、地下鉄各線「新宿駅」下車、徒歩5分
- 都営大江戸線「都庁前駅」下車、徒歩3分
- 西武新宿線「西武新宿駅」下車、徒歩10分

2024年度 CAMPUS MAP



ファカルティクラブ		8F		
■	食事スペース		7F	連絡通路
■	教室/デジタルコンテンツ制作スタジオ		6F	
■	教室/研究室		5F	
■	会議室/学生相談室		4F	
■	工手の泉 (ICTサービス/ライブラリサービス)		3F	
■			2F	
■			1F	アトリウム
■	体育室			ラーニングcommons B-ICHI
■	実験室			
■				
■				
■				実験室
■				実験室
■				B3F-B6F

屋上			
■	会議室/校友会事務局	28F	
■	学部サテライト事務局27(教育推進機構)/研究室	27F	
	研究室/大学院生室/学習ラウンジ	26F	
■	学部サテライト事務局25(建築学部)/研究室/大学院生室/学習ラウンジ	25F	
	研究室/大学院生室/学習ラウンジ	24F	
■	学部サテライト事務局23(情報学部)/研究室/学習ラウンジ	23F	
	研究室/大学院生室	22F	
エレベーター	■	測定室/大学院生室/学習ラウンジ/会議室	21F
	■	研究室/測定室/学習ラウンジ/会議室	20F
■	学部サテライト事務局19(先進工学部)/研究室/演習室/実験室/大学院生室/学習ラウンジ	19F	
	研究室/学習ラウンジ	18F	
■	学部サテライト事務局17(工学部)/研究室/大学院生室/学習ラウンジ	17F	
■	研究室/工手の泉(ICTサービス)/学習ラウンジ	16F	
■	研究室/学習ラウンジ	15F	
■	工手の泉(ICTサービス)/事務室	14F	
■	法人事務室	13F	
■	大学事務局	12F	
■	アドミッションセンター/教室/健康相談室/グローバル事業部	11F	
	教室/CAD室/製図室/工手の泉(ICTサービス)	10F	
■	建築設計室	9F	
	教室	8F	
■	教室/女子学生控室	7F	
■	教室	6F	
■	教室	5F	
■	大学院教室	4F	
	URBAN TECH HALL (アーバンテックホール)	3F	
■	就職支援センター/学生ホール	2F	
■		1F	
■	ラーニングcommons B-ICHI	実験室	
■		実験室	
■		B3F-B6F	

CAMPUS MAP

八王子キャンパス

〒192-0015 東京都八王子市中野町2665番地1

- JR(中央線・横浜線・八高線)「八王子駅」下車、北口バス乗り場(15)または(6)
- 京王線「京王八王子駅」下車、バス乗り場(3)より西東京バス20分「工学院大学前」または「工学院大学西」下車
- JR・西武拝島駅、南口バス乗り場(3)より西東京バス25分・「工学院大学」下車



1号館 創立125周年総合教育棟

編集
後記

皆さんこんにちは。2023年度工学院大学文化会です。この度は激躍第52号をお手に取っていただきありがとうございます。今年も多くの人のお借りして仕上げることでできた一冊となっております。

過去三年間、原則着用とされてきたマスクですが、令和5年3月より着用は個人の判断になりました。そのため、マスクなしで人と関わることも増え、身近な人の意外な一面を知ることができたり、人との心の距離が近づいたりしたと思います。何より、マスクを外しての学生生活で、大学内に学生や先生方の笑顔があふれ、より大学に活気が満ちた気がします。八王子、新宿での学園祭も年々盛りあがりを増しており、多くの方の笑顔を見ることができました。このペースで来年、再来年とコロナ前の活気を取り戻せたらいいなと思います。

さて、本誌は文化系部活動紹介冊子となっております。定番の部活動や珍しい部活動もあり、学生生活の1ページを彩ることができると思います。また、人とのつながりを広げ、人との仲を深めていくことも部活動の存在意義の一つです。部活動に入ろうか悩んでいる人も、人と話すことが苦手な人も、ぜひ一度部活動に足を運んでみてください。新入生の皆さんが充実した学園生活を送れることを願っております。

最後になりましたが、本誌への寄稿並びにご協力くださいました本学学長を始め、諸先生、各部の顧問・部員の皆様、学生支援課の方々、文化会役員の方々に御礼と感謝申し上げ、編集後記とさせていただきます。

発行責任者 榎本 悠那



工学院大学文化会

<https://www.kogakuin.ac.jp/student/activities/culture.html>

激躍 vol.52

- 発行 2024年3月20日
 - 発行責任者 工学院大学 文化会 榎本 悠那
 - 発行者 工学院大学 文化会
 - 印刷所 NPC 日本印刷株式会社
- TEL.03-3348-9663
〒163-8677 東京新宿区西新宿 1-24-2

第八章 附則

第三十五条(罰則)

加盟団体各部または会員が本会則に違反した場合、もしくは本会の名誉を著しく毀損した場合は役員会がこれを除名または懲戒することができる。

総括、方針、決算、および予算案については下記の罰則が適用される。

期日までに総括を提出しない部は、前年度の活動を行わなかったものとし、前年度の予算を全額文化会に返還しなければならぬ。前年度の予算の返還を行った後、方針を提出するまで部室の使用および器材の使用を禁止する。

なお、次年度の予算を返還に割り当てることが可能である。期日までに方針を提出しない部は、次年度の活動を休止するものとし、次年度は休部として、扱うものとする。

期日までに決算を提出しない部は、前年度の予算を使用しなかったものとし、前年度の予算を全額文化会に返還しなければならぬ。

期日までに予算案を提出しない部は、次年度は文化会からの予算を必要としないものとし、予算を配布しないものとする。

また、参加団体会議、予算会議、連絡会に欠席がある場合は、予算の削減等を行う。

第三十六条(会則改正)

本会則の改正は役員会議、総会会議で行う。会則の改正は文化会に所属する者が、文化会に改正草案を提出し、上記の場で審議、承認を行うものとする。会則の改正には文化会会長、副会長(予算に関する場合は会計も含む)、各部の代表者の三分の二の出席を必要とし、承認には全議決権の三分の二の賛成が必要である。議決権は各部の代表者が有するものとする。

ただし、文化会会長、副会長(予算に関する場合は会計も含む)は合議により、拒否権を行使し、その承認を否決することができる。拒否権を行使した草案については、文化会が改正草案を提出し、再度審議するものとする。

第三十七条(同好会規約)

同好会は各部と同等の扱いを受ける。また、同好会規約は本会則に基づき別に定める。

工学院大学同好会規約

(平成26年6月改正)

第一条(規定)

本会は工学院大学文化会則に基づき本会則を規定する。

第二条(登録)

本会に加盟する同好会は登録にあたり下記条件をすべて満たす必要がある。

- 一、部員数が学部生十名以上であること。
- 二、部長、会計がいること。
- 三、役員会会議に於いて代表者による同好会の活動方針を説明し、三分の二以上の賛成を得ること。

第三条(昇格)

同好会から部への昇格は、原則として次の条件をすべて満たすことを必要とし、自治委員会に於いてこれを決定する。

- 一、文化会での活動年数が二年以上であること。
- 二、顧問がいること。
- 三、部員数が第一登録で十名以上であり、各学年(一〜三年)三名以上在籍していること。
- 四、部長、会計、および支部長がいること。
- 五、役員会会議および自治委員会に於いて代表者による同好会の活動方針を説明し、三分の二以上の賛成を得ること。原則として上記条件をすべて満たすことが必要であるが文化会および自治委員会の審議により、上記の条件をすべて満たしていなくとも特別に部への昇格を認めることがある。

第四条(廃部)

以下の様な場合、その同好会は自治委員会、役員会議をもって廃部、除名、懲戒を言い渡される。

- 一、文化会に廃部届けを提出し、文化会がそれを受理した時。
- 二、一年から三年の部員数が零となった時。
- 三、文化会がその活動を、同好会として存続させるに不相当と判断した時。

第五条(連絡会)

各部、同好会への連絡のため、本部および支部にて連絡会を週一回以上行うものとする。

一、(本部連絡会)

同好会部長は文化会本部の定める曜日に行われる本部連絡会に参加しなければならない。

二、(支部連絡会)

同好会支部長は文化会支部の定める曜日に行われる支部連絡会に参加しなければならない。

三、(代理)

本条第一項および第二項に定める連絡会に万一参加できない場合に限り代理を認める。

第一九条(予算会議)

本会議は各部の委員他一名(会計)および本部役員により構成される。

第二〇条(委任状)

第四章に定められた各会議における委任状はそれぞれの議決に従うものとし、議決権を有しなす。

第二一条(連絡会)

各部への連絡のため、本部および支部にて連絡会を週一回以上行なうものとする。

一、(本部連絡会)

各部部长は文化会本部の定める曜日に行なわれる本部連絡会に参加しなければならない。

二、(支部連絡会)

各支部部長は文化会支部の定める曜日に行なわれる支部連絡会に参加しなければならない。

三、(代理)

本条第一項および第二項に定める連絡会に万一参加できない場合に限り代理を認める。但し、第九条第一項および第二項が定める本会本部役員および支部役員は代理の対象として認めない。

第五章 予算

第二二条(予算および予算案)

本会の予算は工学院大学学生自治会予算およびその他をもつてこれにあてる。なお、本会各部の部長は、その年度の予算案を文化会の定める期日までに提出しなければならない。なお、方針の提出のない部は、次年度の活動を行わないものとし、予算の受理を行わないものとする。

第二三条(公議)

本会議は予算配分に当り、第一九条に定めることとき予算会議を開く。その時期は役員会で決定する。

第二四条(配分)

予算は本部および各部の見積り予算並びに前年度の活動状態を基として、予算会議において本部および各部への配分金額を審議し決定する。

第八章 会計

第二五条(年度)

本会の会計年度は工学院大学学生自治会会計年度に準じる。

第二六条(本部支出)

本会の本部費の支出は会長の承認を得なければならない。但し特例の支出を要する時は役員会の承認を得なければならない。

第二七条(会計報告)

本部は各部に対し一年以上の会計報告を行わせる。なお、年度末には前年度の全ての予算の使途、使用金額を報告しなければならない。

なお、総括の提出のない部は、前年度の活動を行わなかったものとし、決算の受理を行わないものとする。

第七章 団体

第二八条(加盟団体の義務)

本会加盟の団体は第四条に掲げる目的に則った活動を行い、下記条件を満たす義務がある。

- 一、一定の明確な目的をもつこと。
- 二、目的を達成するための団体組織を有すること。

第二九条(自治)

本会各部の自治は各部で行い、部長、会計、支部長は必ず一人ずつ置くこととする。但し、部長および支部長については下記の条件を設けることとする。

一、(部長)

部長は、工学院大学に在籍し、原則として新宿に通う三年生とする。

二、(支部長)

支部長は、工学院大学に在籍し、八王子に通う一、二年生とする。なお、兼部したものが二つ以上の部長を兼ねることはできない。

第三〇条(報告)

本会各部の部長はその年度の活動方針および行事予定を文化会の定める期日までに提出しなければならない。

第三一条(特別行事)

各部の部長は特別の行事を企画した時は原則としてその一五日前に企画内容を本会会長に申し出、許可を受けなければならない。

第三二条(活動報告)

各部部长は本部に活動経過報告を年一度以上行わなければならない。また年度末には前年度の活動全般の報告を行わなければならない。

これを総括とし、文化会の定める期日までに提出しなければならない。

第三三条(休部)

休部は下記条件のいずれかを満たした時成立するものとする。

- 一、文化会に休部届けを提出し、文化会が受理した時。
- 二、文化会の定める期日までに方針を提出しなかった時。
- 三、一年から三年の部員数が零となった時。
- 四、文化会がその活動を、部として存続させるに不相当と判断した時。休部は原則として一年間とし、顧問の希望により最長三年まで延長することが出来る。期限が過ぎても部として復帰しないときは、廃部とする。部として復帰するには下記条件を全て満たす必要がある。

- 一、文化会に次年度の方針を期日までに提出すること。
- 二、顧問がいること。
- 三、部員数が第一登録で一〇名以上いること。
- 四、部長、会計、および支部長がいること。ただし、文化会の審査により、上記の条件を満たさなくとも特別に部への復帰を認めるときがある。休部をする部は前年度の総括、決算を提出し文化会の定める期日までに部室の返還を行わなければならない。なお、期日以降部室に放置してあるものは、文化会に所有権を譲渡したものとし、文化会がその処分を行うものとする。

第三四条(廃部)

廃部は下記条件のいずれかを満たした時成立するものとする。

- 一、文化会に廃部届けを提出し、文化会がそれを受理した時。
- 二、休部状態が期日以上となった時。
- 三、文化会がその活動が、部として存続させるに不相当であると判断した時。廃部をする時は、前年度の総括、決算を提出し、文化会の定める期日までに部室の返還を行わなければならない。なお、期日以降に部室に放置してあるものは文化会に所有権を譲渡したものとし、文化会がその処分を行うものとする。

第三五条(後継)

なお、一度廃部を行った部は、以後同一の名前で文化会に登録を行っても同好会扱いとなり、部への昇格は同好会の項に準じる。

工学院大学文化会会則

(平成26年6月改正)

第一章 総則

第一条(規定)

本会は工学院大学学生自治会会則に基づき本会則を規定する。

第二条(名称)

本会は工学院大学文化会と称する。

第三条(設置)

本会は本部および支部を設置する。

一、本会は本部を新宿区西新宿二丁目二四番一号工学院大学内文化会室に置く。

二、本会は支部を都下八王子市中野町二六五―一工学院大学八王子校舎内文化会室に置く。

第四条(目的)

本会は工学院大学生として真理の探究の心をもって文化会活動を活発にし、ひいては、会の文化創造に寄与することを目的とする。

第五条(活動)

本会は第四条に規定された目的達成のために必要な活動を行う。

第二章 組織

第八条(構成)

本会は本会が統括する団体をもって構成される。

第七条(会員)

本会は本会が統括する団体の構成員をもって本会員とする。構成員は本学学生および大院生とする。

第八条(委員)

本会委員とは本会が統轄する各部署長をいう。

第九条(役員)

一、(本部役員)

本会は会長・副会長・渉外・会計・広報・庶務・書記の本部署員を置く。

二、(支部役員)

本会は支部会長・支部副会長・支部渉外・支部会計・支部広報・支部庶務・支部書記の支部役員を置く。

三、(他)

その他必要に応じて第一条による役員会で決定する。

四、(兼任)

役員は各部の委員と重複してはならない。

第一〇条(役員任免)

一、(告知)

本会は役員を選出に当たり、その内容を事前に全会員に知らしめなければならない。

二、(選出)

役員を選出は本会員中より立候補および推薦立候補した者を対象に次年度委員および議長を除く本部役員三名が無記名投票の多数決により決定するものとする。但し、次年度委員不在の時は当年度委員がこれを行う。

三、(任期)

役員は任期は一カ年とし、原則として、二月一日より始まり一月二十一日に終わるものとする。

四、(解任)

役員に対する解任の請求は委員総数の三分の一以上の連署をもって会長に提出する。これにより会長は一〇日以内に役員会議を開き決議を行う。その結果三分の二以上の同意があった場合役員はその任を辞さなければならない。

五、(辞任)

役員は、これを役員会に提出し三分の二以上の同意をもって辞職することができる。

六、(補欠)

解任または辞任により役員の欠員が生じた場合、本会員中より立候補および推薦立候補した者を対象に役員会が多数決により後任を決定する。

第三章 機関

第一条(役員会)

本役員会は第八条および第九条第一項により定められた者により構成される本会の最高決議機関である。

第二条(総会)

本総会は第七条により定められた全会員により構成される本会の最高協議機関である。

第三条(本部役員会)

本部役員会は第九条第一項により定められた本部役員により構成される本会の最高執行機関である。

第四条(支部役員会)

支部役員会は第九条第二項により定められた支部役員により構成される本会の次席執行機関である。但し、支部役員会は本会の活動を八王子にて円滑に行うためである。

第五条(情報局)

本局は本会活動に必要な情報の収集および報道を行い、第四条に掲げる目的の達成に寄与する。

一、(構成)

本局は第九条により定められた本部役員の内、広報を局長とし、その他第二十五条第二項に定められた局員をもって構成される。

二、(局員およびその任免)

本局員は原則として本会が統轄する各部に一名ずつ置かれ、その任免は各部がこれを行い、局長の承認をもって決定される。但し本局員は第九条による本部役員ではない。

第四章 会議

第一条(役員会議)

一、本会議は本会会長が召集し全委員の三分の二以上の出席をもって成立する。但し、委任状は全出席数の四分の一以内で認める。

二、本会の議決権は各団体一名および本部の三名が有する。

三、本会議の議決は出席議決権数の三分の二をもって行われる。

四、本会議は毎月一回開くことを原則とする。但し必要に応じて会長がこれを召集できる。

五、本会議には本会各部の委員もしくはその代理人が必ず出席する。但し代理人出席の場合は事前に会長の許可を受けなければならない。本会議の議長は原則として副会長が行う。本会議は第一七条に基づき総会会議において協議された事項を全て審議しなければならない。

第一条(総会会議)

一、本会議は本会会長が召集し、全会員の三分の二以上をもって成立する。

二、(本会議は毎年一回前期に開くことを原則とする。)

第一条(本部役員会会議)

本会議は本会会長によって適宜召集され三分の二以上の出席をもって成立する。

収の責任を持たせ、円滑に回収を行えるようにする。

文化会フェスティバル

文化会フェスティバルは、新宿祭においてその活性化のために文化会が主催するイベントである。一昨年、昨年は新宿祭を実施する事が出来た。そのため、引き継ぎを着実にし、昨年度までの反省を生かせるようにする。毎年恒例となっている声優トークショーを今年度も引き継ぎ、警備を強化させ、観客の安全性を保ちつつ、皆様に楽しんでもらえるように努める。新宿祭は本部の役員が中心となって活動するが、来年度のために支部の役員にも仕事を割り振り、打ち合わせや情報共有をより濃く行う。

野菜バーゲン

野菜バーゲンは八王子祭で支部役員を中心として行う。この企画は、日常接する機会の少ない地元住民の方々に本学への親みを持つてもら



事と、学生の皆様に文化会という団体を認知して貰う事を目的とする。

コロナウィルスや台風の影響で八王子祭が中止になっていった時期もあったが、一昨年と昨年度は野菜バーゲンを行うことが出来た。その時の反省等を活かし、足を運んで下さる方々により満足して頂けるように取り組んでいく。

激躍の作成

激躍は各部活動や同好会の情報を

まとめた会誌である。これは文化会OBや本学の学長、学生支援課の方、各部の代表から寄稿していただき作成する。激躍は新入生に配布される封筒に同封されることから、新入生に文化会という組織を身近に感じてもらおう近道である。

以上を2024年度工学院大学文化会の方針とする。



2024年度 工学院大学文化会 活動方針

2024年度会長

神田 真智子

2024年度 24年度文化会活動方針

1 存在意義

工学院大学文化会は、工学院大学の文化会所属の部員全員によって構成される団体であり、役員は文化会所属の部活動から選出される。本会は文化会に所属する部活動が、より円滑な活動を行う事が出来るよう補佐する役割を担っている。加えて、文化会は学生団体の一機関としての役割も担い、他の委員会や大学当局とも協力して活動を行う。様々な団体間の橋渡しの役割を担い、工学院大学の部活動の更なる躍進に尽力する。

2 方針

工学院大学文化会の活動は年間を通じて文化会員の文化創造活動を高め、自治委員会の役員としての責務を果たすために行う。また、部活動間の連携をより強め、活動において発生するトラブルを未然に防ぐ事が出来るように努める。平時の活動だけに留まらず、八王子祭・新宿祭の成功にも寄与する。

3 役員会

役員会は本部役員と各部長で構成される文化会の最高決議機関であり、文化会の問題点を指摘及び大学側への要望を討議する場である。

基本は役員のみ参加とし、部長陣には学期ごとに数回参加して頂く。部長陣を集める日程を集中させることで、参加率を上げ、一つ一つの会議を濃い内容のものにしていくように心掛ける。

4 活動内容

連絡会議

連絡会議は文化会に所属する部活動への連絡を担う場であると同時に、文化会の部活動相互の活動を認識するための場である。

対面だけでなくオンラインも活用しつつ、連絡会議は本部・支部ともに不定期で開催し、必要な時に必要なだけ取り行う。また、不参加の文化会役員にも情報の共有を必ずしていくようにする。

文化会総会

文化会総会は文化会の最高協議機関であり、本年度予算や方針の承認を得る場である。同時に前年度の総括、決算報告の承認を得る場である。

例年の出席率の少なさを改善するため、今年度も日程の伝達を迅速に行う。また、委任状の回収が円滑に行われていなかったため、各部活の文化会役員にこまめに連絡を取り回収率を上げていく。各部活の文化会役員に委任状回

4 活動内容

連絡会議

連絡会議は文化会に所属する部活動への連絡を担う場であると同時に、文化会の部活動相互の活動を認識するための場である。

今年度は昨年度同様、すべてオンラインでの開催となった。開催期間は本部・支部ともに不定期開催としたが、必要な情報を共有することができた。

文化会総会

文化会総会は文化会の最高協議機関であり、本年度予算、方針の承認を得る場である。同時に前年度の総括、決算報告の承認を得る場である。今年度はオンラインと対面のハイブリットでの開催となった。例年の出席率の少なさを改善するため、日程の伝達を迅速に行い、委任状の回収は、個別に各部活へ連絡を取り、google form で行うことで回収率を上げることができた。しかし、第1

回開催では委任状を回収できず別日に延期する結果となった。次年度は

予定通りの日程で開催するために、文化会総会の重要性を所属団体に理解していただく必要がある。

文化会フェスティバル

文化会フェスティバルは、新宿祭においてその活性化のため行う文化会が主催するイベントである。ステージ企画では客席がほぼ埋まり、参加者の8割以上が学外からの参加者で新宿祭の集客に大きく貢献したと考えられる。

新宿祭は本部の役員が中心となって活動するが、来年度のためにも支部の役員にも仕事を割り振り、打ち合わせや情報共有をより濃く行った。

野菜バーゲン

この企画は日常ほとんど接する機会のない地元住民の方々に本学へ親しんでいただく事と学生の皆様に文化会という団体を認識して貰う事を目的としている。

今年度は、昨年と同程度の青果物を仕入れ販売しましたが、参加者が多く2日目の午前中には完売し、問

題なく企画を成功させることができた。次年度以降も円滑に行えるよう引継ぎ資料を作成した。

激躍の作成

激躍は各部活動や同好会の情報をまとめた会誌である。これは文化会OBや本学の学長、学生支援課の方、各部の代表から寄稿していただき作成する。激躍は新入生に配布される封筒に同封されることから新入生に文化会という組織を身近に感じてもらう近道である。

来年度も引き続き激躍の製作を行い、文化会の魅力を伝えられるような冊子の製作を目指した。

以上を2023年度工学院大学文化会の総括とする。



2023年度 工学院大学文化会 総括

工学院大学文化会

会長 **小林 将己**

1 存在意義

工学院大学文化会は、工学院大学の文化会所属の部員全員によって構成される団体であり、文化会役員は文化会所属の部活動から選挙によって選出される。本会は文化会に所属する部活動の円滑な活動のために存在している。文化会は学生団体の一機関としての役割も担っていることから、文化会の活動は他の委員会や大学当局とも協力して活動を行い、工学院大学の部活動をより円滑に行うことができるように努力する。

2 総括

年間を通じて文化会員の文化創造活動を高め、自治委員会の役員としての責務を果たすために活動を行った。また、常に見据えて行動することにより円滑に活動出来るように心掛けた。

前年までの活動を振り返り、八王子祭では野菜バーゲンの模擬店を出店、新宿祭では声優トークショーのステージ企画を開催し成功に寄与した。

3 役員会

役員会は本部役員と各部長で構成される文化会の最高決議機関であり、文化会の問題点を指摘及び大学側への要望を討議する場である。

今年度は昨年度同様に連絡を取り合う形で連絡の強化に成功したため引き続き同様の方法で行った。



もらうことで文化会と各部の連携を高めた。さらにその内容を学生課に報告することで各部、文化会、学校の一体感向上に努めた。

平成22年

文化会フェスティバルに夙川アトム、アントキの猪木、中国雑技団、キングオブコメディを招く。

新宿祭期間中、例年好評につき行っている格安販売を今年は「USBメモリ、PCアクセサリ、スピーカー、HDD」等の品物にして2日間行い好評を得た。また、文化会フェスティバルには今年はゲストとしてU工事、ゆつたり感、カナリヤ、デビットラムゼイを招き開催した。

平成23年

3月11日に発生した東日本大震災により入学式の縮小や文化活動の定年が懸念されたが、本部をはじめ各部とも今度の後半には従来の活動体制を取り戻した。また、恒例となっている新宿祭期間中の文化会フェスティバルでは、縄レンジャー、サンドイッチマン、ジャングルボーボー、永野の有名タレントの出演、文化会所属サークルの協力、参加により盛況となった。また、新宿祭では「USBメモリ」等の販売、八王子では「野菜バーゲン」が例年同様実施され、好評を得る事が出来た。

平成24年

八王子祭で「野菜バーゲン」を行えなかった為、新宿祭での「メディアバーゲン」を外付けHDDや外部バッテリーなど最近のニーズに合わせて、より一層豪華な品揃えにして三日間行った。文化会フェスティバルではパフォーマーのMASTER、KAMIYAMA、張師、声優の門脇舞似、大橋歩夕を招く。

平成25年

文化会、体育会両委員会の同好会規則をすり合わせ、工学院大学での同好会設立までの流れを明文化することで工学院の課外活動の活発化のための土壌づくりを行う。

2020年東京にて第100回夏季オリンピック開催が決定し、景気の好転が見込めるとともに文化会内でもオリンピックに向けた活動についての話し合いの場が持たれた。

例年通り八王子祭・新宿祭での「野菜バーゲン」「メディアバーゲン」は盛況のうちに終了し、文



方の意見の元作り上げました。

さらに、声優トークショーは梶裕貴さん、MCには浦和希さんを招き開催しました。直前の対応などかなり忙しいものとなりましたが新宿祭実行委員会と協力し、大いに盛り上げることができました

令和2年

過去4年間の激躍のレイアウトは黄と青がベースとなっていました。今年から黒と白をベースとし、よりスタイリッシュなデザインに仕上げました。また、文化会メンバーにもデザイン候補をいくつか提示し、最もウケが良かった物を選定しました。今年には新型コロナウイルス感染拡大の影響により、声優トークショーは中止となりました。来年度こそは今まで通り開催されることを祈るばかりです。

令和3年

激躍の表紙は、昨年度同様、黒と白をベースにし、工学院カラーである青と黄色を差し色に取り入れたデザインです。

今年は2年ぶりに声優トークショーを開催することができました。オンライン配信という初めての試みで不安もありましたが、大いに盛り上がりを見せ、成功を取ることができました。

令和4年

第73回新宿祭のテーマが「和」ということで、過去2年間とは一転して和風テイストなデザインに仕上げました。

対面での新宿祭は3年ぶりですがコロナ対策による人数制限が設けられ、慌ただしい場面もありましたが、無事盛況で終えることができました。

令和5年

今年の激躍の表紙は、曲線と直線を不規則に並べ、インパクトと躍動感のあるデザインにしました。また、新宿祭では木村良平さん、村瀬歩さん、MCとしてカンフーガールのお二人を招き、声優トークショーを開催しました。文化会役員、学園祭実行委員会の皆さんの協力もあり、過去に例を見ない素晴らしいものに仕上げることができました。

文化会の70年

平成14年 文化フェスティバルにはテツ&トモ、マギー審司、江頭2・50と副総裁、中国雑技団を招く。

平成15年 U4が部に昇格する。これにより所属団体が17となった。

平成16年 役員の数が少なく苦しい運営となるが無事に乗り切った。

平成17年 文化会フェスティバルは例年よりもにぎわっていたようだ。中国雑技団、あばれスUNCHャク、パベツトマベツト、いつもここからを招く。

平成18年 健康増進法施行に伴い、新宿校舎が全面禁煙となり地下1階に喫煙室が設けられる。

平成19年 文化会フェスティバルにクラウンロケット、あばれスUNCHャク、鉄拳、マギー審司を招く。

平成20年 工学院大目校舎ができる。(ただし、工学院高校建て替えのため高校の仮校舎として使用)文化会フェスティバルにインスタントジョyson、江戸むらさき、エレキコミックを招く。

平成21年 EDC及び無線技術研究部が休部になる。学習支援センターができる。

平成22年 文化会フェスティバルにさくらんぼブービー、アンジャッシュ、どきどきキャンプ、中国雑技団を招く。

平成23年 八王子間バス内にスチューデントセンター完成。同センター4階に文化会支部室を移設。

平成24年 文化会フェスティバルに永井祐一郎(アクセルホップ)、トータルテンボス、博多華丸・大吉、中国雑技団を招く。

平成25年 U4廃部となる。スチューデントセンター4階の文化会室移設に伴い、文化会誌部の活動が活発化する。

平成26年 「新宿・八王子キャンパス間シャトルバス」により両キャンパスの行き来が便利になり、各部の活動がより一層活発になる。文化会フェスティバルに芋洗坂係長、どきどきキャンプ、バカリズム、球舞を招く。

平成27年 同好会サークルであった「鉄道研究会」が文化会の「鉄道研究部」へ昇格する。これにより所属団体数が15となる。

平成28年 好評に応え「USBバーゲン」の開催期間を二日間に増やした。

平成29年 昼連にて、毎週各団体の代表者に先週の活動内容、および今週の活動予定について発表をして



平成26年 文化フェスティバルでは明坂聡美、岩田光央、金田朋子、岡本ナミを招待し声優トークショーを開催した。

平成27年 演劇同好会が設立された。激躍の編集を外部の委託から役員で行うように変更された。

平成28年 文化会フェスティバルでは声優トークショーとして蒼井翔太、飯田里穂、原田ひとみ、田中真奈美を招く。メディアバーゲンでは外付けHDDやUSBメモリを販売した。

平成29年 激躍の編集を役員で行い、修正を外部に委任した。文化会フェスティバルでは声優トークショーとして緑川光、坂口大助、岸尾だいすけ、井上富美子を招く。

平成30年 文化部のPR動画を新聞会協力のもと作成した。

平成31年 激躍の編集を外部委託に戻した。両表紙化、レイアウトの大きな刷新などをした。

平成32年 文化会フェスティバルでは井上麻里奈、藤田咲、MCとしてカンフーガールを招き声優トークショーを開催した。

平成33年 引き続き激躍の編集を外部に戻した。支部にも激躍の担当を設けることにより作業の効率化を図った。去年のデザインをベースにさらに良いものに変更。

平成34年 文化会フェスティバルでは、声優の上坂すみれさん、東山奈央さん、MCには芸人のカンフーガールさんを招き文化会声優トークショーを開催した。5000人の枠にもかかわらず、応募者は1000人以上が殺到し大変な盛り上がりを見せるイベントとなりました。

平成35年 激躍のレイアウトを大人らしいイメージにして昨年度から始まった八王子支部の激躍担当と今年度はたくさん話し合いを行い、また色々な人々の意見を参考に作り上げました。

平成36年 さらに今年度の声優トークショーは新宿祭実行委員会と協力して声優トークショーを2回行い大いに盛り上げました。

令和元年 激躍のレイアウトは昨年のイメージを踏襲し、よりシックなデザインとしました。また、八王子支部の激躍担当との連携し様々な

催スビーチコンテストで優勝。

吹奏楽部入会。文化会フェスティバルに山本コータローと少年探偵団、ザ・ラニアルズ、バズ、やまがたすみこを招く。

昭和49年

大学移転問題に対する署名運動が行われる。学生意識調査結果を「激躍」に掲載する。文化会フェスティバルに五輪真弓を招く。

昭和50年

文化会会則が改正される。学生の学祭に対する意識・興味の薄さが表面化する。

文化会フェスティバルに高木麻早、丘蒸気、グレイを招く。

昭和51年

文化会の在り方、激躍の在り方を強烈に打ち出す。文化会フェスティバルに山崎ハコ、丘蒸気、寺子屋、柳谷小三治を招く。

昭和52年

電子技術研究部が全日本生録コンテスト入賞。会員の文化会に意識が深まる。

文化会フェスティバルに西都葉子、佐藤奈々子を招く。

昭和53年

K P F R が部に昇格。文化会フェスティバルに谷山浩子、寒暖計、吉幾三を招く。

昭和54年

グリーンクラブがテレビ番組(ザ・ベストテン)にピンクレディーのバックコーラスとして出演。

文化会フェスティバルにアルフィー、越見晴、新保牧代、シテイクラフトを招く。

昭和55年

写真部が30周年を迎える。文化会と各部との協力体制が不十分になる。

文化会フェスティバルに石川ひとみ、ポップコーン、寺田薫、葛城ユキを招く。

昭和56年

自然研究部が30周年を迎える。K M S が部に昇格。

文化会フェスティバルに野沢那智を招く。八王子部室棟着工。

昭和57年

文化会フェスティバルに谷山浩子を招く。「激躍」が10号を迎える。

昭和58年

八王子に部室棟完成。ハイキング同好会が部に昇格。

文化会フェスティバルに須藤薫を招く。文化会設立30周年を迎える。



およびノート設置が地下二階に移転。文化会会則が一部改正される。講演会に松尾貴史を招く。

平成5年

文化会が創立40周年を迎える。講演会の代わりにボンバーマン大会を開催する。

平成6年

文化会フェスティバルに細川ふみえを招く。ノート置き場が中層棟二階へ移転。文化会フェスティバルに三浦理恵子を招く。

平成7年

S F 研究会が文化会に入会。計19サークル。文化会フェスティバルに雛形あきことプーマーを招く。

平成8年

S F 研究会の活動が活発化。八王子の部室棟に拡充を望むが、実現が困難。

各部の活動場所にも徐々に支障が出て切れ織り、早急な部室問題の解決が望まれる。

平成9年

文化会フェスティバルに早坂好恵と猿岩石を招く。文化会初の女性会長が立ち、今までにない飛躍的な活動をして文化会全体を盛り上げる。

S F 研究会は正式な部となり他団体との向暑の結果部室を確保することができる。

平成10年

文化会フェスティバルに遠藤久美子と爆笑問題を招く。

平成11年

電子演算部加入。会則改正や文化会総会の内容の見直しなど改革が進む。

平成12年

文化会フェスティバルにデンジャラス、仲間由紀恵、MANZAI・C を招く。

平成13年

落語研究部が休部となる。文化会会則を一部改正し、文化会総会を常任委員会会長と会計監査委員会会長が立会いの下で行う。

平成14年

文化会フェスティバルにジョーダンズ、スマイリーキクチ、テツ&トモのお笑い3組を招く。

平成15年

E D C が文化会の部として承認される。計16サークルとなった。

平成16年

文化会フェスティバルには、森弘子、底ぬけAIR・LINE、Tokyo BINGO

平成17年

Dynamite Japan を招く。体育会も含め、部室不足の問題が浮上する。文

文化会の70年

- 昭和28年 今まで自治会傘下のクラブであった映画研究会・音楽部・写真部・天文部（現在の自然科学研究部）の4サークルにより、文科系連絡機構設立。
- 昭和30年 社交舞踏研究部加入。
- 昭和32年 無線技術研究部加入。
- 昭和33年 グリークラブ・美術意匠部加入。
- 28年以来、現在の文化会の前身として組織を構成してきた。
- 昭和35年 今までの機関を「工学院大学1部文化会」と命名する。だが、会全体としての企画はなかった。
- 昭和37年 詩吟部入会。
- 昭和38年 電子技術研究部・マンドリンクラブ入会。
- 昭和39年 工学院大学校舎が新宿と八王子に分けられ、本部及び各部活動に大きな問題となる。この距離的問題は、現在にまで及んでいる。
- 昭和40年 海外工業技術移住研究部入会。文化会講習会、ミュージックフェスティバル等の前年度に引き続く全体活動が行われる。
- 昭和41年 文化会「萌芽」創刊。
- 昭和43年 新たにE・S・Sが入会。また、八王子に於て全サークルが部室を得る。「文化会の集い」リーダーキャンプ等が行われる。
- 昭和44年 前年度と同様の活動が持たれる。だが、本部と各部との連帯体制が薄れ始める。
- 昭和45年 映画研究会が部員不足のため脱会。また、本部の弱体傾向が現れてきたが、文化会フェスティバル（長谷川きよし、モップスを招く）、リーダーズキャンプを半ば成功に終わらせた。
- 昭和46年 落語研究会入会。文化会全体に新たな雰囲気が生まれる。だが、この年には工学院大学学費闘争による学内ストで活動のスタートが遅れた。しかし、第二回文化会懇談会（学長を始め、各部顧問、厚生補導部の方々が参加）を始め、会則改正（情報局の設置）、文化会フェスティバル（ペリーバンパンを招く）を行い、今まで発行されていた会誌「萌芽」を改め、「激躍」創刊号の発行に至る。
- 昭和47年 映画研究会、映画鑑賞研究会が衰退。
- 昭和48年 「ランブ」発行。新宿校舎の二階の食堂前に、常設展示室を設ける。E・S・Sが清泉女子大主



- 昭和59年 コンサートに麗美、TARAKOを招く。
- 文化会フェスティバルに森尾由美を招く。
- 昭和60年 コンサートに石川優子を招く。
- 文化会フェスティバルにキララ&ウララを招く。
- 昭和61年 マンガ研究同好会が入会。
- 新宿文体室が文化会室として独立。
- 学生部主催の懇談会が、この年初めて合宿形式で富士吉田セミナー校舎で行われる。
- 新宿校舎再開発計画で、部室の存続が危ぶまれる。
- 落語研究会が、第二回白鶴杯関東大学対抗落語選手権にて、優秀賞校に選ばれる。
- 昭和62年 コンサートに飯島真理を招く。
- グリークラブが文化会を脱会。
- マンガ研究同好会が部に昇格。
- 学園創立百周年を迎える。
- コンサートの斎藤さおりを招く。
- 文化会フェスティバルに渡瀬麻記（現リンドバーク）を招く。
- 昭和63年 新宿校舎新大学棟が着工される。
- 文化会会則が一部改正される。
- コンサートの森川美穂を招く。
- 文化会フェスティバルに川奈雅子を招く。
- 平成元年 新宿校舎大学棟完成。文化会本部は、大学棟八階0868室へ引越しをする。
- 部室がこの時点で全て消滅。新宿校舎での活動が不可能になる部活が出てくる。新宿校舎では学園祭における展示発表が活動の主体になる。
- 講演会に高見恭子を招く。
- 文化会フェスティバルに島崎路子を招く。
- 平成2年 講演会に古館伊知郎を招く。
- 文化会フェスティバルに咲浜小百合合を招く。
- 平成3年 試合研究会が文化会に入会。計18サークル。
- 自然科学研究部が40周年記念誌を発行する。
- 講演会に安部謙二を招く。
- 文化会フェスティバルに吉田真理子を招く。
- 平成4年 「激躍」が20号を迎える。
- 新宿校舎中層棟、エステック情報ビル完成。文化会本部は、中層棟地下2階B286室へ引越しする。結局部室の復活はならず。音楽系部活の練習室、ロッカーが設置される。部活用ロッカー

文化会フェスティバル 歴代の出演者一覧

2024年度文化会フェスティバル出演者

8年	早坂好恵 猿岩石
7年	雛形あきこ ブーマー
6年	三浦理恵子
5年	細川ふみえ
4年	松尾貴史(講演会)、花島優子
3年	吉田真理
2年	咲浜小百合
元年	川崎路子
平成	
63年	川奈雅子
62年	渡瀬麻記
61年	葉山レイコ
60年	キララ&ウララ
59年	森尾由美
58年	須藤薫
57年	谷山浩子
56年	野沢那智(講演会)
55年	石川ひとみ 葛城ユキ ポップコーン 寺田薫
54年	アルフィー 越見晴 新保牧代 シティクラフト
53年	吉幾三 谷山裕子 寒暖計
52年	西都葉子 佐藤奈々子
51年	山崎ハコ 柳家小三治 丘蒸気 寺子屋
50年	高木麻早 丘蒸気 グーフィー
49年	五輪真弓
48年	山本コータローと少年探偵団 ザ・ラニアルズ バス やまがたすみこ
46年	ビリーバンバン
45年	長谷川きよし モップス(鈴木ひろみつ)
昭和	

9年	爆笑問題 遠藤久美子
10年	仲間由紀恵 デンジャラス MANZAI-C
11年	テツ&トモ ジョーダンズ、スマイリーキークチ
12年	底抜けAIR-LINE Tokyo Bingo Dynamite Japan
13年	テツ&トモ マギー審司
14年	中国雑技団 あばれヌンチャク パペットマペット いつもここから
15年	マギー審司 クラウンロケット あばれヌンチャク 鉄拳 中国雑技団
16年	インスタントジョンソン 江戸むらさき エレキコミック 中国雑技団
17年	さくらんぼブービー アンジャッシュ どきどきキャンプ 中国雑技団
18年	ますだおかだ 瞬間メタル サンドウィッチマン 球舞
19年	永井祐一郎(アクセルホッパー) トータルテンボス 博多華丸 大吉 中国雑技団
20年	芋洗坂係長 どきどきキャンプ バカリズム 球舞
21年	夙川アトム アントキの猪木 中国雑技団 キングオブコメディ
22年	U字工事 ゆったり感 カナリヤ デビッドラムゼイ
23年	縄レンジャー サンドウィッチマン ジャングルボーボー 永野
24年	MASTER KAMIYAMA 張師 門脇舞似 大橋歩夕
25年	明坂聡美 岩田光央 金田朋子 岡本ナミ
26年	蒼井翔太 飯田里穂 原田ひとみ 田中真奈美
27年	緑川光 坂口大助 岸尾だいすけ 井上富美子
28年	井上麻里奈 藤田咲 カンフーガール
29年	上坂すみれ 東山奈央 カンフーガール
30年	大久保瑠美 福原香織 カンフーガール
令和	
元年	梶裕貴 浦和希
2年	新型コロナウイルス感染拡大により中止
3年	上村祐翔 小林裕介 カンフーガール
4年	平田広明 中井和哉 伊藤じゅん
5年	木村良平、村瀬歩、カンフーガール

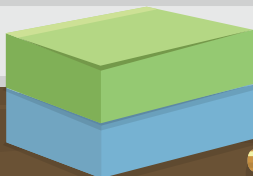
文化会役員名簿

2023年度 文化会役員

支 部 役 員							本 部 役 員						
席務	席務	席務	席務	席務	会計	副会長	会長	席務	席務	席務	会計	副会長	会長
遠山泰基	多田龍矢	幸崎あずみ	神田真智子	大澤力	児玉魁人	鈴木俊大	糸川優希	小野太郎	榎本悠那	浅見康成	森泉遼一	末松沙衣	小林将己

2024年度 文化会役員

支 部 役 員							本 部 役 員					
席務	席務	席務	席務	席務	会計	副会長	会長	席務	席務	会計	副会長	会長
未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	坂田裕香	幸崎あずみ	多田龍矢	鈴木俊大	神田真智子



文化祭での活動

新宿祭第68回のときの写真

2024年度文化祭での活動



文化会フェスティバル

文化会フェスティバルとは、毎年11月に開催される新宿祭において、文化会が主催する企画です。新宿祭の数ある企画の中でも人気が高く、これを目当てに来学される方もいらつしやいます。

2023年度は、ゲストとして声優の木村良平さん、村瀬歩さん、MCとしてカンフーガールのお二人に来て頂きました。お悩み相談コーナーや寄せ書き直筆サイン抽選会など、多くのコーナーで盛りあがりを見せ、企画は大成功となりました。

野菜バーゲン

一方八王子祭では、文化会は野菜バーゲンを開催しています。毎年赤字覚悟でお野菜を売っていますが、それも、文化祭への貢献と、地域の方々との交流という目的のためです。

文化祭参加への流れ

5月 新宿祭実行委員会の参加団体会議が始まる。参加団体会議とは、文化祭への参加に向けた話し合いの場である。

6月 出演者を決定するためのアンケートを実施する。

9月 出演者が決定する。八王子祭では野菜バーゲンを行った。

10月 業者の方と直接話し合いを行い、トークショー企画の内容を決めていく。

11月 ケータリング用品や文化祭で必要な雑貨などを購入。トークショー企画の最終調整。



文化会のお仕事

このページは新入生の方や保護者の皆様に
少しでも文化会について多くのことを知って頂くために、
私達文化会の日々の仕事や学園祭中での活動等について
写真を用いた紹介を行うコーナーです。

文化会会員及び 役員になるために

文化会会員になる為にはまず文化会が統括するいずれかの団体に所属する事が必要条件となります。所属登録をするとその時点で会員となるのです。また文化会本部、支部の各役職は毎年一月に行われる役員選挙により次年度の文化会役員として選出、任命される仕組みになっています。

普段の活動について

普段の活動は、本部・支部ともに不定期で必要に応じて会議を行っています。そのため、一回一回の会議の内容はとても濃いものとなっています。後述の文化会総会や八王子祭、新宿祭が近づくとかなり多忙を極めますが、会員同士で連携を取りながら取り組んでいます。

文化会総会について

文化会総会とは各文化会所属団体の前年度の決算、活動総括及び今年度の予算を承認する場で、文化会会員であればだれでも参加でき（総会成立には全会員数の三分の二の参加数を必要とする）、文化会活動全般に対して自由に意見が述べられます。是非文化会に入っ



八王子祭における 活動について

野菜バーゲン

例年八王子祭中に行われる文化会主催のイベントです。その名のとおり野菜を格安で販売します。毎年ご利用されるお客様も多く、非常に賑わっています。

新宿祭での 活動について

声優トークショー

新宿祭中に開催される、文化会主催のイベントです。私たちが文化会で声優の方をお招きし、ステージ上で様々なトークや企画にチャレンジして頂くという内容になっています。学外からも多くの方が集まり、毎年賑わいを見せています。



● 役員会・引き継ぎ

文化会新旧役員、各部の
新部長、会計を集め開かれた。
引き継ぎでは一年間の仕事
内容など様々な点で話し合
いが行われた。



● 新宿祭

八王子祭と同様に各部の研究発表や展示、模擬店で賑わっていた。文化会フェスティバルでは声優や芸人の方をお迎えしてトークショーを開催し、軽快なトーク、クイズコーナーなどを織り交ぜたショーで会場を盛り上げ、マンドリンクラブ、グリークラブOB会、マジシャンズ・ソサエティの皆さんもその腕前をステージで披露した。

● 役員選挙

次期の文化会役員の選出を行った。今年度も新任選挙となった。また、来年度の各部長、支部長の名簿を作成した。

DECEMBER

12

NOVEMBER

11

MARCH

3



FEBRUARY

2

● 後期試験

後期試験期間のため、
活動は一時休止



JANUARY

OCTOBER

10



● 激躍編集

激躍の完成に向けて、役員で打ち
合わせを行いながら編集を行う。
一月の終わりに最終チェックを行
い、激躍の内容が完成する。



● 八王子祭

八王子祭では各部が研究発表や展
示模擬店などに参加し、日頃の成果
を発表する良い機会となった。文化
会では毎年「野菜バーゲン」を開催
し、学内だけでなく、地域住民との交
流を行った。

● 新宿祭準備

本部では本格的に新宿祭の準備を進
め、文化会フェスティバルの打ち合
わせや買い出しを進めていた。八王子
祭が終わると各部も新宿祭に向けて
準備を始めた。

2023年度の一年間

● 夏合宿

文化会の各部は山や海など様々な場所で合宿を行い、学園祭に向けて活動するとともに、部内の結束を高めている。文化会では本部は新宿祭の準備に向けて会議を行い、支部では八王子祭に向けて打ち合わせを行った。

● 前期試験

前期試験期間のため、活動は一時休止。

● 拡大自治会議

自治会予算を配分するための予算会議が団体の会計役員を集めて開かれた。

● 入学式・新入生歓迎会

入学式の翌日からさまざまな歓迎会が行われた。また、八王子校舎南門を中心に各部の勧誘が行われた。

8 AUGUST

JULY 7

4 APRIL

9 SEPTEMBER

JUNE 6

5 MAY

● 八王子祭準備

十月に行われる八王子祭に向けて支部では準備が進められた。文化会各部も本格的に準備を進め、本部では新宿祭の文化会フェスティバルに向けて話し合いが進められた。

● 第一回文化会会計会議

自治会からの予算を各部へ配分する会計会議が開かれた。

● 文化会総会

文化会役員の全員参加によって、文化会および各部の総括、方針の討議、続いて承認がとられた。また、先の会計会議により決定された予算案、昨年度の決算の討議、および承認も行われた。

● プレ八王子祭

文化会はイベントの参加は行っていないが、各部は歩け歩け大会などに積極的に参加しているように見えた。

● 学生総会

自治会主催の総会であり、文化会全体の総括、方針、予算の承認が行われた。

● 「激躍」の制作

今年度のまとめとなる文化会活動報告誌「激躍」(本誌)の制作が本格的に進められるようになる。各部および様々な方への原稿依頼、回収が行われた。



新宿キャンパス 屋上
地上29階から見下ろす新宿の街並みは
見るものを圧倒する。



新宿キャンパス 1階 アトリウム
4階までの吹き抜けが特徴の広々とした新宿アトリウム。心地良い光が差し込み、様々なイベントが行われる大学と社会の接点となっているこの場所が、生まれ変わりました。



新宿キャンパス 地下1階
煉瓦柱を囲む「BAR」はパソコン作業もしやすいパーソナル・ワークスペース。中央の長机群「GATHERING」はグループ作業やワークショップなどクリエイティブなコラボレーション・スペース。そして、縁側のように自由でフレンドリーなコミュニケーション・スペース「EN-GAWA」を配置し、目的に応じたそれぞれの集いが「つながり」「ひろがる」場所になります。



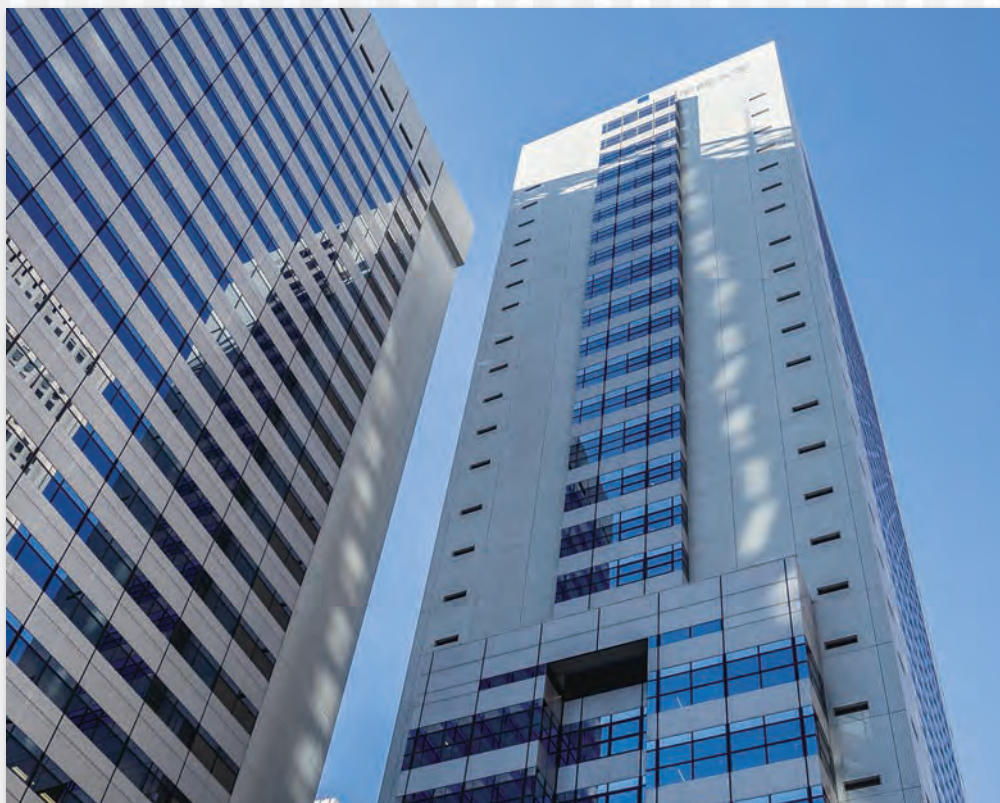
新宿キャンパス 入口
この入口の他にも新宿駅から繋がる地下道から
直接アクセスすることができる。



新宿キャンパス 1階 アトリウム

新宿アトリウムのリニューアル工事が完了し、工学・建築・情報の要素を含む最先端のデジタルアート表現の場に生まれ変わりました。巨大スクリーンの中央には、常設では日本初となるキネティック・ウォール(可動式の壁)が極彩色の繊細な光を放ち、立体的に動きます。最新のプロジェクションマッピング装置や立体音響システムも設置され、映像・音響・照明を用いたさまざまなクリエイティブ表現を行うことが可能です。

新宿キャンパス 外観
周囲の高層ビルにも負けないその高さから
Tokyo Urbantechの別名を持つ。



新宿キャンパス 地下1階学生ラウンジ
ここでは課題に取り組む学生の姿が見られる。



八王子キャンパス 部室棟へ続く坂
部室棟へ向かう学生たちはこの坂を上る。



八王子キャンパス 18号館
学生食堂や生協があり、
昼頃は学生で溢れかえる。



八王子キャンパス スチューデントセンター
ガラス張りで解放感溢れる空間は食事には最適である。



八王子キャンパス 部室棟
文化部の多くはこの部室棟を
活動の場としている。



八王子キャンパス 春の桜
4月の初めに目にするであろう1本の桜の木である。

八王子キャンパス 1号館と真冬の夜
夜に見る1号館は幾何学模様がライトアップされ圧巻の景色である。





八王子キャンパス 5号館(左)と4号館(右)
4号館と八王子キャンパスのシンボルともいえる5号館。



八王子キャンパス バス停と校舎を結ぶ道
バスを利用する学生はこの道を通り校舎へ向かう。

八王子キャンパス紹介	2
新宿キャンパス紹介	5
文化会の一年間	8
文化会のお仕事	10
文化祭での活動	11
文化会役員名簿	12
文化会フェスティバル出演者一覧	13
文化会の70年	14
2023年度文化会総括	18
2024年度文化会方針	20
文化会会則	22
同好会規約	24
編集後記	25

content

文化会編

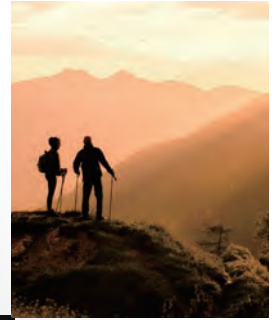
CAMPUS MAP	16
マンドリンクラブ	15
マンガ研究会	14
マジシャンズ・ソサエティ	13
美術意匠部	12
ハイキング部	11
電子技術研究部	10
鉄道研究部	9
吹奏楽部	8
写真部	7
自然科学研究部	6
音楽部	5
SF研究会	4
12団体一覧	3
2024年度文化会会長挨拶	2



G



E



K



I



Y



A



K



U



工学院大学 文化会
2024
vol. 52

文化会編

激 躍

